



校長あいさつ

西原町立西原小学校
校長 名護 千賀子

令和5年度より西原小学校校長を務めることとなりました 第39代校長 名護千賀子 です。本校卒業生でもあり、時を経て母校に戻り校長を務めることとなりましたことを大変名誉あることと喜ぶと同時に気が引き締まる思いに包まれております。

本校は、西原町のシンボルともいえる「運玉森」を校内の至る所から見ることができ、そびえ立つ「運玉森」は、本校が歩んできた歴史と子ども達の成長を見守る心強いシンボルのようで、見るたびに安心感に包まれます。そんな運玉森とともに西原っ子の安心・安全を守る学校経営に努めて参りますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

さて、141年の歴史と伝統ある西原小学校に通う西原っ子については、時を守り、場を清め、礼をただし、人への思いやりをもって接することができる子ども達です。そんな子ども達と一緒に令和5年度の新たな歴史の1ページを刻むことができることを嬉しく思います。

また、西原っ子の学び・成長を保障するために、学校長としての学校経営方針の理念に「始めに子どもありき、こどもがいて学校あり、学校は楽しいところ」を掲げ、子ども達にとって「わかる授業」の喜びと友達や先生方との楽しいふれあいに溢れる学校づくりに努める所存であります。

本校教職員においては「児童の成長・変容が教師の評価」とし、学び続ける教職員をモットーに「チーム NISHIHARA」としての組織体制を築き、未来を担う地域の宝である子ども達の生きる力を育み、知徳体に優れた人格の完成をめざす

【学校教育目標】

- 自ら学び考える子(知育)
- 心ゆたかで思いやりのある子(徳育)
- 健康でたくましい子(体育)

【めざす学校像】

- 花と緑にまつまれた潤いのある学校
- 一人一人の児童が生き生きと活動し、自己存在感が得られる学校
- 教師と子どもがいつも一緒に働いている学校(師弟同行)
- 心の教育の充実に努め、思いやりに満ちた学校
- 心身ともに健康で、児童同士、児童と教師の信頼関係に満ちた学校
- いつも笑顔で、明るいあいさつの交わされる活気のある学校
- 保護者や地域の信頼に応え、地域に根ざした学校

として、輝く西原っ子を応援するために創意工夫しながら、子ども達にとって魅力的で潤いのある学校生活になるように、日々の教育活動に尽力しているところです。

さらに、本校は令和4年度から文部科学省の研究指定を受け、令和5年度を最終年度として、研究主題を

「自己肯定感を高め、未来に向かう児童の育成」～地域との関わりの中で自己をみつめる道徳教育を通して～

と設定して、「子ども達の『尊い命』と限りない『可能性』を拓き、『夢・希望』を育む」教育の実現をめざした研究と実践を重ね、その研究と成果を発表する場として[令和5年11月22日(水)]に研究実践報告会を開催することが決定しております。

最後に、西原町教育発祥地として「文教のまち西原」がめざす児童像「豊かな心と学ぶ意欲に溢れた心身ともに健康な幼児児童生徒」を保護者・地域の皆様とともに育み「チーム NISHIHARA」として、子ども達一人一人が笑顔で夢を語る魅力ある学校づくりの実現に向けた教育活動を実施していくことを申し上げ校長のあいさつと致します。保護者・地域の皆様におかれましては、どうぞ本校の教育活動にご理解・ご支援いただきますようよろしくお願い致します。